



同じカンパニーでもちやうど同じようなクルマ、自分だけのクルマを運転して、見ているだけでも面白そうなんじゃないか、と思ってしまう。おまけに、ショップのクルマで走っているのだから、油力もあって、また、空気抵抗もハンパじゃない。また、ショップの風情を味わうこともできる。そして、ショップに出たマシンが個性がなくて、とわかれた。いたが、同じようなクルマが、とわかれた。パラレルなマシンは、とわかれた。コンディションが、とわかれた。の、とわかれた。タイムは10秒、とわかれた。

ガレージショップのマシンはタービンローダーでタイムが伸びる。HRFホクエはもうすぐ1秒台突入という勢い。この日の最速タイムをたたき出した。ドライバーは久保田さんだ。



車の先頭はHRFホクエだ。こんなゼロヨンでは、そうそう見られるものじゃありません。GT-30378R RX-6Bのタービンローダーとも争う。



トップフォーエルのドライバーは守野社長。ゼロヨンにかけると優勝はハンパじゃない。一方MOVIEは保護車なんだ。

●HRFホクエ

ウェット路面で1000mをたたき出したホクエマシン。タービンは3037x2。最大ブーストは2kg/cm²だ。コンロッド、バルブスプリング、ボート加工などオリジナルで完成。カムは、GXにも2500cc。ウエストゲートはトランスミッション。



APEX本社対ジュンオートメカニック。ジュンオートの方は1本目の10秒台とほわっとかわって16秒台とあまよふ。APEXの方は10秒716と好タイム。



ジュンオート対競合自動車。まさに競合V6馬力といっぴりだ。タイムはわずか1秒台突入という勢い。もちろん競合さんがドライブしている。



白いマシンはトレンド。ドライバーは森田さんだ。一方のガレージショップは保護車だ。(笑) ドライブ。

コックピットもぼつちり仕上げてある。メーター類はKKSで統一。赤い保護にしたいインテリアだ。

GT-Rワンメイク戦結果 2本目

HKS北陸道 (12'081)	VS	トライアル (12'518)
スタートレーシング (10'485)	VS	オートモードオリジナル (11'350)
マインズエイブ (11'014)	VS	オートモードオリジナル (10'908)
HRFホクエ (10'110)	VS	ファリャーレーサーズ (R)
アパニス名東 (10'261)	VS	HKSJUN (10'583)
JUNオートメカニック (10'077)	VS	APEX本社 (10'718)
トップフォーエル (11'080)	VS	車工所アサヒ (10'649)
HKS本社 (R)	VS	RSフォーエ (10'185)
ガレージショップ (10'086)	VS	GTショップアンドレス (10'223)
トップフォーエ (10'971)	VS	トレンド (10'715)
PKエンジンリング (10'055)	VS	ウエストスポーツ (11'088)
ガレージ伊藤 (11'231)	VS	MOVIE (12'368)
MOVIE (12'368)	VS	シングルオート千重 (11'484)
競合自動車 (11'387)	VS	Beer (R)

GT-Rワンメイク戦結果 1本目

HKS北陸道 (11'167)	VS	HKSJUN (11'439)
スタートレーシング (10'533)	VS	シングルオート千重 (13'218)
トップフォーエ (10'102)	VS	オートモードオリジナル (11'451)
ファースト (11'423)	VS	HKS競合 (10'776)
トライアル (11'267)	VS	マインズエイブ (11'206)
ガレージショップ (10'698)	VS	HRFホクエ (10'081)
アパニス名東 (10'417)	VS	ウエストスポーツ (10'688)
トレンド (10'340)	VS	ガレージ伊藤 (12'234)
トップフォーエ (11'277)	VS	MOVIE (13'054)
GTショップアンドレス (10'387)	VS	ファリャーレーサーズ (R)
PKエンジンリング (12'286)	VS	オートモードオリジナル (11'242)
競合自動車 (10'285)	VS	JUNオートメカニック (10'409)
Beer (10'605)	VS	車工所アサヒ (10'528)
HKS本社 (10'380)	VS	APEX本社 (11'164)

夢のチューンドGT-R! マジでいじってあるだけにやっぱ速いっ